

【北日本支部】札幌シンポジウム「もの作りのための生命システムデザインー分子・細胞・個体・フィールドー」 | 1

主催：日本生物工学会北日本支部

共催：北海道大学グローバルCOEプログラム「触媒が先導する物質科学イノベーション」

日本農芸化学会北海道支部

北海道バイオ産業振興協会（HOBIA）

日本食品科学工学会北海道支部

北海道農芸化学協会

日時	2008年12月3日（水）13：30～17：15
場所	北海道大学百年記念会館（札幌市北区北9条西5丁目）

プログラム

13：30～13：35	開会の辞 田口 精一 （北海道大学大学院工学研究科）
13：35～14：15	人工塩基対システムの創製 平尾 一郎 （理化学研究所，北海道大学大学院工学研究科）
14：15～14：55	ロドコッカス属放線菌を宿主としたもの作り ー多目的用途に利用可能なプラットフォームの開発ー 田村 具博 （産総研ゲノムファクトリー）
14：55～15：35	バイオプラスチック生産のための微生物工場と植物工場 松本謙一郎 （北海道大学大学院工学研究科）
15：35～15：50	休憩
15：50～16：30	組換え植物による有用物質生産システムの開発 松村 健 （産総研ゲノムファクトリー）
16：30～17：10	食料生産と競合しない植物からのもの作り～草類バイオマスの利用～ 山田 敏彦 （北海道大学北方生物圏フィールド科学センター）
17：10～17：15	閉会の辞 勝亦 瞭一 （東北大学大学院農学研究科）

参加費

会員 500円，会員外 1,000円，学生 無料

懇親会

シンポジウム終了後17:30より懇親会を開催いたします

参加申込

11月26日（水）までに

1. 氏名
2. 所属
3. 役職
4. 会員・非会員・学生の別
5. 懇親会参加希望の有無

を明記の上、下記問い合わせ先までご連絡ください。

申込先・問合せ先

北海道大学大学院工学研究科

生物機能高分子専攻

藤原 政司

E-mail:

[⇒北日本支部Topへ](#)